

平成29年度 第3学年 道徳 年間指導計画

六合東小学校 重点内容項目		【A-(1) 善悪の判断・自律・自由と責任】 【B-(6) 親切 思いやり】				
学年の願う子どもの姿		○正しいと判断したことは、自信をもって行おうとしている。 ○相手のことを思いやり、進んで親切にしようとしている。				
月	実施日	内容項目	ねらい	主題・資料(出典)	学習活動(案)	関連
4	/	みんなのものは大切に 【善悪の判断、自律、自由と責任A(1)】	正しいと判断したことは、自信をもって行う心情を育てる。	わたしたちの道徳 (文部科学省) 「少しだけなら」	1 ふだんお母さんに言われていることについて話し合う。 2 資料「少しだけなら」を読み、あつしの気持ちを考える。 ・ゲームソフトのサイトに入ったとき、どう思ったか。 ・タイマーの音が部屋の中に響き渡ったとき、どう思ったか。 ・きれいになった部屋を見て、どんなことを思ったか。 3 今までに本当はだめだと思っているのにどうしてもやりたくなったことはあるか話し合う。	わたしたちの道徳 「正しいことは勇気をもって」 P30～33
	/	友達と励まし合って 【友情・信頼B(9)】	友達同士互いに気持ちを考え、だれとでも仲良く、励まし合う心情を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「ドッジボール」	1 ドッジボールのアンケート結果を見て、話し合う。 2 資料「ドッジボール」を読んで話し合う。 ・正さんに声をかけられて、下を向いている山下さんはどんな気持ちだろう。 ・山下さんが声をかけられて、だんだん元気になってきたのはなぜか。 ・みんなに拍手されて、山下さんはどんな気持ちになったか。 3 これまでの生活を振り返り、友情について考える。 ・○○さんの意見を聞いて・・・ ・○○さんの意見もわかるけど・・・ 5 みんなのルールブックを書く。	わたしたちの道徳 「友達とたがいに理解し合って」 P70～75
5	/	明るく楽しい学級を 【よりよい学校生活、集団生活の充実C(15)】	学級が自分たちのものであることに気付かせ、明るく楽しい学級をつくる気持ちを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「松屋さん、がんばれ」	1 自分たちの学級について考えていることを出し合う。 2 資料「松屋さん、がんばれ」を読み、みんなの気持ちを考え、話し合う。 ・次のリレー大会に臨んでみんなの気持ちはどうだろう。 ・松屋さんと杉本さんのペア練習の姿を見て、学級のみんなはどう思ったか。 ・松屋さんのところへ集まって、拍手をしたときのみんなの気持ちはどんな気持ちだったかな。 3 わたしたちの道徳P150を使い、楽しい学級にするために自分ができることを書き、話し合う。 4 クラスの目標をもう一度クラス全員で確認する。	わたしたちの道徳 「協力し合って楽しい学校・学級を」 P148～153
	/	みんなのものは大切に 【規則の尊重C(11)】	みんなが使う場所や使う物を大切にしようとする態度を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「トイレのサンダル」	1 みんなで使う場所や、その使い方について話し合う。 2 資料「トイレのサンダル」を読み、話し合う。 ・「すぐばらばらになっちゃうよ。」と言った時、わたしはどんな気持ちだったか。 ・わたしは、どんな気持ちでサンダルをそろえたか。 3 次の人のことを考えて、物や場所を大切に使うことがあるか振り返る。 4 教師の説話を聞く。 5 わたしたちの道徳を読み、自分が特に守りたいいきまりを考えさせる。	わたしたちの道徳 「社会のいきまりを守って」 P118～123

	/	相手を思いやり、親切にしよう 【親切、思いやりB (6)】	相手の気持ちを理解して温かい心で接し、相手に対する思いやりの心を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「モーターカー作り」	1 友だちに助けってもらったことについて話し合う。 2 資料「モーターカー作り」を読み、話し合う。 ・あきらさんの自己紹介を聞いて、ぼくはどんな気持ちになったか。 ・部品がはまらず困っているあきらさんを見た時、どんな気持ちになったか。 ・ほめてもらったのにうれしそうでないあきらさんを見て、どんなことを考えたか。 3 思いやりの心はどんな心か。	わたしたちの道徳 「相手を思いやり親切に」 P 6 2～6 5
	/	真心をもって接していこう 【礼儀B (8)】	相手の気持ちを自分に置き換えて、真心をもって接する態度を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「今お聞きしてもよろしいですか」	1 総合の学習についてふれる。 2 資料「今お聞きしてもよろしいですか」を読み、はるみさんの気持ちを考える。 ・「あとにして」と言われた二人の気持ちはどうだったか。 ・次の日に直してきた二人は、なんと言ったのか。 ・おばさんがわかりやすく説明してくれた時に気づいたことは何か。 3 今まで周りの人にどのように接してきたかを振り返る。	わたしたちの道徳 「誰に対しても真心をもって」 P 5 6～6 1
	/	誰とでも仲良くしよう 【公正、公平、社会正義C (12)】	誰に対しても分け隔てなく、公正、公平な態度で接する気持ちを育てる。	こころのたからもの 小学校低学年用 (静岡県教育委員会) 「ぶらんこかして」	1 友だちと仲良くできたことを紹介し合う。 2 資料「ぶらんこかして」を読んで、ぼくの気持ちを話し合う。 ・あきらくんはたのまれた時 ・なみさんにおこられて泣かれそうになった時 ・三人で相談した時 3 ワークシートに仲良く遊んだ時の様子を書き込む。	わたしたちの道徳 「社会のきまりをまもって」 P 1 1 8～1 2 3
6	/	正しいことは、勇気を持ってやろう 【善悪の判断、自律、自由と責任A (1)】	正しいことは勇気をもって行い、正しくないことは勇気をもってやめようとする心情を養う。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「どうしたらいいんだろう」	1 「勇気のある人とはどんな人か」考える。 2 資料「どうしたらいいんだろう」を読み、話し合う。 ・まさおの怒っている様子を見て、どんな気持ちになったか。 ・下を向いているけんたを見て、ぼくはどんな気持ちだったか。 ・ぼくが勇気を出してしなくてはいけないことは何か。 3 勇気を出したときのことを振り返る。 4 わたしたちの道徳を読み、勇気について考える。	わたしたちの道徳 「正しいことは勇気をもって」 P 3 0～3 3
	/	自分の考えで行動しよう 【節度・節制A (3)】	みだりに人の言いなりにならず、自分の考えで行動しようとする態度を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「ろばを売りに行く親子」	1 人の言いなりになって失敗したことはないか話し合う。 2 資料「ろばを売りに行く親子」を読み、話し合う。 ・「二人でろばをかつげばいい。」と言われ、親子はどう思ったか。 ・川に落ちたろばを見て、親子はどう思ったか。 3 自分で決めて行動し、よかったと思ったことがないか振り返る。 4 教師の説話を聞く。	わたしたちの道徳 「よく考えて節度ある生活を」 P 1 0～1 5
	/	約束や決まりは守ろう 【規則の尊重C (11)】	みんなが気持ちよく生活するために、進んで約束やきまりを守り、公德を大切にしようとする態度を養う。	わたしたちの道徳 (文部科学省) 「雨のバスていりゅう所で」	1 バスや列車を待ったときの経験を話し合う。 2 資料「雨のバスていりゅう所で」を読んで話し合う。 ・雨宿りをしている人たちは、どんなことを考えているか。 ・先頭に並んだよし子さんは、どんな気持ちだったか。 ・いつもと違う母親の顔を見上げていたよし子さんはどんなことを考えていたか。 3 わたしたちの道徳を読んで記入し、「私一人くらい」という気持ちで約束やきまりを守れなかったことはないかを振り返り、話し合う。	わたしたちの道徳 「社会のきまりをまもって」 P 1 1 8～1 2 3

7	/	よりよい関係づくりを【友情、信頼B(9)】	友達のことを互いによく理解し、友達を大切にしようとする心情を育てる。	小学校道徳 読み物資料集 (文部科学省) 「卓球は四人まで」	<ol style="list-style-type: none"> 資料「卓球は四人まで」を読んで話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> しゅんが、一緒に遊びたいと声をかけてきたとおるの願いを断ったのはどんな気持ちからだったか。 卓球をしていたとき、しゅんは何を考えていたか。 どんな気持ちでしゅんたちは、次の日の朝、とおるを校門で待っていたか。 友達のことをよく考えて行動した経験を振り返り、誰とでも仲良くしていくために大切なことを発表し合う。 	わたしたちの道徳 「友達とたがいに理解し合って」 P70～75
	/	自然や動植物を大切にしよう【自然愛護D(19)】	自然に親しみ、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「たまごのうめる海岸に」	<ol style="list-style-type: none"> 資料「たまごのうめる海岸に」を読んで話し合う。 うみがめがどんな影響を受けているのか、また、ボランティアの方はどんな活動をしているのかについて、資料や映像を見て、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの生活は変えられるか、変えられないか。 今の自分たちにできることは何か。 今日の授業で感じたことを書き、話し合う。 	わたしたちの道徳 「自然や動物を大切に」 P102～107
9	/	誰とでも協力し合おう【公正、公平、社会正義C(12)】	誰に対しても分け隔てせず、公正・公平な態度で接しようとする気持ちを育てる。	わたしたちの道徳 (文部科学省) 「同じ仲間だから」	<ol style="list-style-type: none"> 運動会の「台風の日」のめあてを紹介し合う。 資料「同じ仲間だから」を読み、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> みつおさんを休ませようとしてひろしの言葉をきいても子はどんなことを思ったか。 よし子の手紙を読んでとも子はどんなことを思ったか。 「同じ二組の仲間じゃないの」と言ったとも子はどんなことを言いたかったのか。 台風の目の秘密特訓に行く。 気持ちよく練習できた感想を言う。 	わたしたちの道徳 「社会のきまりをまもって」 P118～123
	/	正しいことを【善悪の判断、自律、自由と責任A(1)】	リンコの気持ちの変化を考えることを通して、自分でできることは自分でやり、よく考えて行動しようとする態度を養う。	NHK for school 時々迷々 「わたしのロボット」	<ol style="list-style-type: none"> 「わたしのロボット」を視聴して話し合う。 1番心に残ったのはどこか、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> おばあさんが作ってくれたロボットでタケシに勝ち、大会出場が決まったリンコはどんな気持ちだったでしょうか。 リンコは試合前、体育館のトイレ迷々の言葉を聞きながら、どんなことを考えたでしょう。 もし自分がリンコだったら、自分のロボットで戦いましたか。それとも、おばあさんのロボットで戦いましたか。 今までのことを振り返る。 	わたしたちの道徳 「正しいことは勇気をもって」 P30～33
	/	相手の気持ちを想ぞうする【相互理解、寛容B(10)】	とべないほたとその周りのほたるの心情や行動について考えることを通して、相手のことを理解し、仲良く生活しようとする心情を育てる。	絵本 「とべないほたる」	<ol style="list-style-type: none"> ほたるについて、知っていることを話し合う。 資料「とべないほたる」を読んで、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 頑張れと声を掛けながらも、黙って飛んでいった友だちほたるはどんな気持ちだったか。 自分から、人間の手の中に飛び込んでいったほたるについて、あなたは どう思いますか。 これまでの生活を振り返り、友だちに助けられたな、助けてもらったなと感じたことはありますか。 	わたしたちの道徳 「友達とたがいに理解し合って」 P70～75
	/	友だちと仲良く助け合っ【友情、信頼B(9)】	友だちがいるからがんばれることに気づかせ、友達同士で信じ合い、力を合わせようという心情を育てる。	わたしたちの道徳 (文部科学省) 「友達とたがいに理解しあって」 P70～73	<ol style="list-style-type: none"> わたしたちの道徳70、71ページを読んで、友達がいてよかったと思うのがどんなときか、話し合う。 わたしたちの道徳72、73ページを読み、友達のよい所を見つけて話し合う。 「友達のよいところを見つけよう」に記入し紹介し合う。 教師の話を聞く。 	わたしたちの道徳 「友達とたがいに理解し合って」 P70～75

10	/	できることは自分で 【節度、節制 A (3)】	自分でできることは、人に頼らず、自分の力でやろうとする態度を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「お母さんの入院」	1 ふだん家の人にやってもらっていることについて話し合う。 2 資料「お母さんの入院」を読み、だいちゃんの気持ちを考える。 ・仕事を頼まれた時、どう思ったか。 ・色紙や音楽の本がなくなった時、どう思ったか。 ・きれいになった部屋を見て、どんなことを思ったか。 3 今までに自分の力でやり遂げたことや、その時の気持ちを話し合う。	わたしたちの道徳 「よく考えて節度ある生活を」 P 10～15
	/	家族っていいな 【家族愛、家庭生活の充実 C (15)】	父母、祖父母を敬愛し、家族の互いの立場を理解して、みんなで明るく楽しい家庭をつくる心情をそだてる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「おばあちゃんのせんたく」	1 家族のどんなところが好きか、話し合う。 2 資料「おばあちゃんのせんたく」を読んで、ななが考えたことを話し合おう。 ・ななが不思議そうな顔をしたのは、どんな気持ちからだろう。 ・おばあちゃんのどんな気持ちがわかったのだろう。 ・ななの心の中からどんな声が聞こえてくるかを考え、ふきだしに記入し、話し合う。 3 「家族っていいな。」と、心が温かくなったことがあるか、話し合う。	わたしたちの道徳 「家族みんなで協力し合っ て」 P 136～141
	/	めあてをもって最後まで 【希望と勇気、努力と強い意志 A (5)】	自分のめあてに向かって努力することがよい結果を生み出すことに気づき、継続して努力しようという態度を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「せい茶を日本一に」	1 決意を持って取り組んだで途中でやめてしまった経験を話し合う。 2 資料「せい茶を日本一に」を読み、話し合う。 ・謙三が死んだとき、幸作はどんな気持ちか。 ・思うようにならなかった時、どのような気持ちで努力を続けたか。 ・幸作ががんばり続けることができたのはなぜか。 3 自分の生活を振り返る。 4 教師の説話を聞く。	わたしたちの道徳 「やろうと決めたことは最後まで」 P 22～25
	/	過ちを素直に認め改める 【正直、誠実 A (2)】 ☑	自分のとった行動を反省し、過ちは素直に認める態度を養う。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「ぼくのしっばい」	1 よく考えると言うことはどんなことかを出し合う。 2 資料「ぼくのしっばい」を読み、話し合う。 ・金網につかまりながら一步一步進んでいるとき、ぼくはどんな気持ちだったのだろう。 ・その夜、なかなか眠れなかったぼくは、どんなことを思ったのか。 ・ふきだしに書いて「ごめんなさい…」の後に続く言葉を考えてみよう。 3 よく考えて行動したり、反省して正直に謝ったりした経験を話し合う。	わたしたちの道徳 「正直に明るい心で」 P 38～41
	/	自分の命を大切に 【生命の尊さ D (18)】	生命の大切さに気づかせ、進んで健康や安全に留意しようとする心情を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「あっ、あぶない」	1 今までの生活で危ない思いをしたことがあるか話し合う。 2 資料「あっ、あぶない」を読み、話し合う。 ・お母さんに「気をつけなさい。」と言われた時、さとりはどう思ったか。 ・病院で両親の話を聞きながら、さとりはどんなことを考えたか。 3 命は大切だなと感じた経験を話し合う。 4 教師の説話を聞く。	わたしたちの道徳 「命あるものを大切に」 P 90～95

11	/	夢に向かってリオオリンピックを勝ち取ったわたしたちの先輩の話 【希望と勇気、努力と強い意志A(5)】	自分の目標に向かって、粘り強く努力しようとする心情を育てる。	夢に向かって 自作資料「夢に向かって頑張る私たちのせんぱい」	1 長谷川選手について紹介し、資料を読んで話し合う。 ・病気になった長谷川選手は、どんなことを思いながら水泳を続けたのだろう。 ・オリンピック出場が決まり、ガッツポーズをしている時、長谷川選手はどんなことを考えていただろう。 2 君たちの先輩である長谷川選手の学習をして、どんなことを思ったか。	わたしたちの道徳 「やろうと決めたことは最後まで」 P22~25
	/	相手のことを考えてやさしくしよう 【親切、思いやりB(6)】	困っている人の立場に立って考え、親切な行いをする態度を養う。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「落ちていたきっぷ」	1 親切にできなかった経験を話し合う。 2 資料「落ちていたきっぷ」を読んで話し合う。 ・落ちていた切符を見て、明子さんはどう思ったか。 ・じっとしていられない気持ちになって、どんなことを考えたか。 ・おばあさんの姿を思い浮かべて、明子さんはどう思ったか。 3 人に親切にされたときのことを思い出す。 4 教師の説話を聞く。	わたしたちの道徳 「相手を思いやり親切に」 P62~65
	/	はたらくって大切 【勤労、公共の精神C(13)】	自分たちの生活は、それを陰で支えている人々の働きによって成り立っていることを知り、進んで働く気持ちを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「愛鷹を守る」	1 50円の使用料をとるトイレの写真を見てどう思うか、話し合う。 2 資料「愛鷹をまもる」を読んで、加藤さんの思いを話し合う。 ・どんな気持ちでトイレ掃除をしているのか。 ・トイレにゴミを捨てる人が増えてきたとき、加藤さんはどう思ったか。 ・どうして加藤さんは、トイレ掃除をやめないのか。 4 山のトイレの50円の使い道について知る。(加藤さんは無報酬と知る) 5 家庭や地域のために進んで仕事をしたことがあるか、今までの自分をふり返って話し合う。 6 自分が働くことで役に立っていることにはどんなことがあるか考えて、実行しようという気持ちを起こさせる。	わたしたちの道徳 「働くことの大切さを知って」 P130~135
12	/	人の心の美しさ 【感動、畏敬の念D(20)】	気高いもの、清らかなもの、美しいものに素直に感動する心を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「花さき山」	1 今までにきれいだな、美しいなと思ったことを出し合う。 2 資料「花さき山」を読み、話し合う。 ・自分で花を咲かせたあやは、どんなことを思ったか。 ・花の色を誉められた時、あやはどんな気持ちだったか。 3 自分の生活の中で、心の中に花を咲かせたことはないか話し合う。 4 教師の説話を聞く。	わたしたちの道徳 「美しいものを感じて」 P108~111
	/	相手の気持ちになって考える 【相互理解、寛容B(10)】	トモキとタカツグの心の交流について考えることを通して、友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	NHK for school 時々迷々 「タカツグ君の字」	1 「タカツグくんの字」を視聴し、話し合う。 ・トモキは、タカツグが自分の悪口を日記に書いたと知らされて、どんな気持ちだったか。 ・タカツグは日記で嫌な思いをしたのに、なぜ「5年生になっても日記を続けたい」と思ったのか。 2 今までの友達関係について振り返る。	わたしたちの道徳 「友達とたがいに理解し合って」 P70~75

	/	正直な心を持って明るく生活しよう 【正直、誠実A(2)】	どんなことがあっても正直な心もち続け、明るい生活をする心情を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「麦めし長者」	<ol style="list-style-type: none"> 今から140年ほど前のくらしの様子について知る。 資料「麦めし長者」を読んで、五郎兵衛の気持ちを考え、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 風呂敷包みの大金を見たとき、五郎兵衛はどんな気持ちだったか。 病気になり生活が苦しくなったときの心の揺れ動きを考えよう。 預かっておいた大金をそのままもらうことになったとき、どんな気持ちだったか。 自分の生活をふり返り、正直を貫いたときの気持ちよさを思い出させる。 	わたしたちの道徳 「正直に明るい心で」 P38～41
	/	郷土のよさに気付こう 【伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度C(16)】	みんなのために命をかけた増田五郎右衛門の偉業を知り、郷土を大切にしようという気持ちを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「みんなのために命をかけた人」	<ol style="list-style-type: none"> 増田五郎右衛門さんについて知っていることを紹介し合う。 資料を読んで、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 五郎右衛門さんが一人でお城に行った時の気持ちを考えよう。 これから、地域のためにどんなことができるか考えよう。 劇の最後にどんな言葉を入れたらいいか、決意の言葉を書こう。 わたしたちの道徳161ページに紹介したいことを書きこむ。 	わたしたちの道徳 「きょう土を愛する心をもって」 P158～163
1	/	生命の尊さ 【生命の尊さD(18)】	自分の誕生や育ってきた過程をふり返り、生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすることを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「生きているしるし」	<ol style="list-style-type: none"> 心の授業で学んだ、命の誕生するときのことを思い出し、話し合う。 資料「生きているしるし」を読んでちえ子さんの気持ちについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 妹に初めて会いに行くときのちえ子さんの気持ち。 泣いている赤ちゃんを見たときのちえ子さんの気持ち。 お父さんから生まれた時の話を聞いた時。 「赤ちゃんが泣くのは生きているしるし」と言われた後。 家族からの手紙を読む。 家族への手紙を書く。 	わたしたちの道徳 「命あるものを大切に」 P90～95
	/	感謝する心 【感謝B(7)】	日頃お世話になっている人々に対して、尊敬と感謝の気持ちで接しようとする心情を育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「おじいさんへの手紙」	<ol style="list-style-type: none"> 日頃どんな人たちにお世話になっているか話し合う。 資料「おじいさんへの手紙」を読み、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 毎朝おじいさんに会う時、あきはどんなことを思っていたか。 両親からおじいさんの話を聞いた時、あきはどんな気持ちだったか。 周りの人に「ありがとう。」と思った経験を話し合う。 教師の説話を聞く。 	わたしたちの道徳 「そんけいと感謝の気持ちをもって」 P82～87
	/			わたしたちの道徳 「尊敬と感謝の気持ちをもって」	<ol style="list-style-type: none"> わたしたちの道徳82ページを読む。 感じたことを83ページに記入し、話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> たくさんの人、たくさんの物にお世話になって、1年間が過ぎていこうとしていることに気づく。 友達にどんなことで支えてもらったか、考える。 お世話になった人へ手紙を書く。 	

	進んで親切に 【親切、思いやりB (6)】	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする気持ちを育てる。	きみがいちばんひかるとき(光村図書) 「さんぞくと女の子」	1 資料「さんぞくと女の子」を読み、話し合う。 ・さんぞくが家の中へとびこんできた時、女の子はどんなことを思ったか。 ・水を見ている女の子は何を思っていたか。 ・「兄さん。」と思わずつぶやいた女の子はどんなことを思ったか。 2 自分ならどうするかを話し合う。 3 親切にしたことをワークシートに書いて紹介し合う。	わたしたちの道徳 「相手を思いやり親切に」 P 6 2～6 5
2	外国の文化も大切にしよう 【国際理解、国際親善C (17)】	外国の小学校の様子を知り、外国の人々や文化に関心を持ち、それを大切にすることを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「世界の友だちこんにちは」	1 外国の人と接した経験を話し合う。 2 資料の写真を見て、話し合う。 ・外国の小学校の写真を見て、気づいたことを発表する。 ・日本の小学校で勉強する外国人はどんなことを思っているのだろう。 3 私達が外国の人たちと仲良くしていくにはどうしたらよいか話し合う。 4 外国の人たちの「衣・食・住」について、教師の話聞く。	わたしたちの道徳 「伝とうと文化を大切に」 P 1 6 4～1 6 9
	愛情をもって育てる 【自然愛護D (19)】	身近な生き物に対し、その命を大切に、愛情をもって育てていこうとする気持ちを育てる。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「ペットの命」	1 ペットに対する想いを話し合う。 2 資料「ペットの命」を読み、話し合う。 ・お母さんが連れてきた子猫たちを見て、わたしはどんなことを思っただろう。 ・お母さんの話を聞いて、わたしはどんなことを考えただろう。 ・モモちゃんをぎゅっと抱きしめたわたしはどんなことを思っただろう。 3 動物の命について、自分はどう考えてきたのか振り返る。 4 動物との触れ合いの体験を語り合う。	わたしたちの道徳 「自然や動物を大切に」 P 1 0 2～1 0 7
3	自分のよさに気付き、伸ばそう 【個性の伸長A (4)】	自分の特徴に気づき、よいところや苦手なところを伸ばそうとする意欲を高める。	心ゆたかに (静岡教育出版社) 「発表できたよ」「自分や友だちのよいところを見つけよう」	1 発表が好きか苦手か話し合う。 2 資料「発表できたよ」を読み、話し合う。 ・「だまってすわる」ぼくの気持ちを考える。 ・みんながどんどん発表していくのを見て、ぼくはどんなことを思っているのだろう。 ・思わずお母さんの方を見てしまったぼくは、どんなことを思っているのだろう。 3 自分が苦手なことでも、がんばって克服しようとした経験を発表する。	わたしたちの道徳 「自分の良い所をのばして」 P 4 6～4 9